

「大久野島毒ガス障害者における毒ガス曝露による慢性影響の検討」 について

○ 研究の意義・目的

これまでにマスタードガスなどの有毒ガスにより、皮膚や粘膜への障害が生じ、慢性閉塞性肺疾患（COPD）などの慢性呼吸器疾患が多くみられることやその発癌性により肺癌をはじめとした悪性腫瘍が多発することがわかっています。このような有毒ガスへの曝露による障害を明らかにすることで、大久野島毒ガス工場旧労働者の方の健康管理につながるのみならず、廃棄された毒ガスや今なお諸外国で作製される毒ガスによる現代の曝露者への対策を立てる上で非常に重要です。

○ 研究対象者

大久野島毒ガス工場旧労働者であった方のうち大久野島旧毒ガス工場従事者検診開始時から2022年9月30日までに旧従事者検診を受けられた方、広島大学病院呼吸器内科および呉共済病院忠海分院を受診された対象とします。

○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は生年月、性別、毒ガス工場における従事の状況、既往歴、家族歴、喫煙歴、身長、体重、血圧、血液・尿検査所見、喀痰検査所見、肺機能検査所見、胸部X線検査所見、胸部CT検査所見、心電図検査所見、胃透視検査所見、消化管内視鏡検査所見です。（個人が特定出来る情報は転記しません）

呉共済病院忠海分院と共同で研究します。（広島大学に情報を集め広島大学（解析担当研究責任者 岩本 博志）が解析します。）

○ 試料・情報の管理責任者

広島大学 分子内科学 教授 服部 登

○ 研究期間 2005年6月2日 ～ 2030年3月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。

.....

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 TEL：082-257-5196

広島大学分子内科学講座 教授 服部 登（研究責任者） 准教授 岩本 博志